
マリオアドベンチャー 竜の島の冒険

おにぎり君

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

マリオアドベンチャー 竜の島の冒険

【Nコード】

N 6 9 7 6 M

【作者名】

おにぎり君

【あらすじ】

カゲの女王を倒して数十ヶ月…

平和に暮らしていたマリオの元へ【ドラゴン・アイランド】からの招待状が届く。

だがその一方で謎の組織【破壊者】^{デストラクトル}が【ドラゴン・アイランド】で暗躍していた…

果たして彼らの目的は一体！？

マリオ達の冒険が今、幕を開く！

科学力と武力の種族オヒュピオン…美しき雪の種族ツララン…深海の秘境に住む謎多きノラチス…」

マ「結構多いな…」

ル「彼らに会いたくなってきたな！」

？「よお！お二人さん！あんたがたがマリオとルイージかい？」

マリオとルイージの前に現れるヨッシーに似た者。

マ「え！？ヨッシー！？」

？「お二人さん！俺はヨッシーじゃなくてラプタスだよ？まあ、ラプタスはヨッシーの祖先から分岐進化した種族だけだね。」

ル「うわー！貴方がラプタスなんですネ！？」

ベ「ああ！ついでに俺の名はベロキプルだ！覚えてくれよな！」

マ「ああ！」

ル「うん！」

ベ「で…さっきピンク色の服を着た人からお二人さんを広場に連れて来てくれと言われてるんだよね…」

マ「もしかして…」

「貴方の持つてイル資料をワタシに渡しナサイ！」

？「嫌よ！これは博士から貰った大事なものよ！」

？「ならば強制的に貰うであります！」

マ「やめろ！その娘嫌がつて…つてあーっ！」

？「マリオ！？久しぶり！」

マ「クリスチー又じゃないか！？」

そう！以前冒険した仲間のクリスチー又である！

「邪魔をする奴八私が倒すであります！」

黒い服を着た男がマリオ達の前に立ちはだかる。

マ「こいつは誰だ！？」

ク「えーっと…コイツはデストラクトルの戦闘員よ！彼らは最近活動を始めたらしいわ！

戦闘力は100よ！油断しないほうがいい…」

マ「食らえ！ファイアボール！」

？「ぐあああああああ！！！」

ク「早っ！」

「ええい！覚えテイルとイイですよ！撤退です！」

退散する戦闘員。

『広場』

マ「実はだな…俺この島に招待されて来たんだ。」

ク「へえ…じゃ私とまた冒険しよう!」

マ「いいぜ!このドラゴン・アイランドに眠る秘宝を探そうぜ!」

第2話へ続く

「第1章」第1話 冒険の始まり（後書き）

いやゝ初めてここで小説を書くので所々おかしい所があると思います。

おかしい部分があつたときは感想で伝えてください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6976m/>

マリオアドベンチャー 竜の島の冒険

2011年1月16日03時10分発行